

令和5年度事業報告

当財団では、国際見本市会場「インテックス大阪」の管理・運営および誘致・利用促進活動、自主企画事業に努めたほか、在阪中小企業の国際ビジネス活動の支援や、国内外企業の大阪への誘致を推進するなど、関西経済の振興、発展、国際化に資する諸事業を実施してまいりました。

1 インテックス大阪の管理・運営

当財団は令和3年10月に、大阪市による公募プロポーザルにおいて令和4年度から5年間の「インテックス大阪」の事業運営者に選定されました。

令和5年度の施設管理・運営にあたっては、鹿島建物総合管理株式会社と共同企業体を組成し、施設・設備の機能向上、駐車場の確保や利用者への利便性の向上等のハードソフト両面において、一体的かつ柔軟に行ってまいりました。

また、国際的な見本市等の誘致・開催、運営能力・各種サービス提供の向上、見本市等（自主企画事業）の事業企画力や主催ノウハウ・商談活性化ノウハウの蓄積、効果的・効率的なマーケティング・広報活動、自主企画事業の出展者募集・バイヤー集客のための周知等を図ってまいりました。

加えて、提案型のきめ細かな営業活動を進めるとともに自主企画事業の開催と商談活性化を推し進め、感染症拡大予防を徹底しながら、多くの魅力ある見本市・展示会などを開催いたしました。

具体的には

- ① 施工時の『安全・安心』に対する啓発として継続している安全パトロールですが、令和2年度より施設主導から主催者主導へと移行し、主催者および施工者の更なる安全意識向上を図ることができました。また、展示会・イベントに携わる方々の安全管理意識の向上を目的として、8月に『インテックス大阪 安全大会』を開催し、企画の一つとして大阪市消防署職員を招いて救命救急講習を行い、緊急時の対応強化に努めました。
- ② 屋上駐車場（900台）、令和4年8月からコインパーキング化した中ふ頭駐車場（990台）及び既存臨時駐車場（620台）に加え、別途確保した臨時駐車場（400台）を効率的に運営し、利用者の利便性の向上に努めました。

また、民間業者への土地賃貸借交渉を行い、更に駐車場用地を確保して交通渋滞の緩和を図ると共に、中ふ頭駐車場を近隣施設の催事開催に応じて開放することにより、周辺の渋滞防止にも努めました。

その他、周辺地権者との良好な関係を継続するため、臨時駐車場の雑草駆除や整地も積極的に取り組みました。

- ③ 防災センターの機能強化として、東西ゲートの運用含め場内警備強化に努める等、更なる「安全・安心」を担保してまいりました。
- ④ 安全安心を確保するため、ITV 記録装置及び監視 PC 更新取付及び修理工事、非常照明更新工事等の設備改修等を行いました。
- ⑤ 主催者へのアンケート調査の実施や「ご意見 QR コード」の掲示により、お客様のニーズを把握するとともに、インフォメーションセンターに寄せられる意見や問合せをサービス向上や事業運営に活かしてまいりました。
- ⑥ 来場者の利便性を考え、全展示館において設置した大阪フリーWi-Fi を継続して運用しました。
- ⑦ インターネットワンストップサービスにおいては、会期中の保守対応により、利用者の利便性の向上を図り、設営申込みが前々年度、前年度と比較して 36⇒44⇒56 催事で、358⇒462⇒480 回線に増加しました。
- ⑧ 施設利用における付加価値向上につながる利用シーンの創出をめざし、インテックス大阪 2 号館において、イベント向けに安定した高速大容量無線サービス・ローカル 5G の提供を 9 月より開始しました。
- ⑨ 「大阪」の情報発信基地として、多様なサービスの提供に取り組み、観光・宿泊・交通・食事等、アフターコンベンションの情報提供等を行いました。
- ⑩ インテックス大阪周辺は学童の通学路に指定されており、近隣の小学校と連携を取り、来場者との干渉(中ふ頭駅前での滞留緩和・歩き煙草の副流煙問題等)を避けるよう、注意喚起を行いました。また、来場者動線(コスモスクエア駅、中ふ頭駅～西ゲート付近など)の衛生・美観が維持できるよう、都度、職員にて清掃活動を行いました。

2 誘致・利用促進活動

ビジネスショー(B to B)としては、「未来モノづくり国際 EXPO 2023」、「インターペット 大阪」等が新規開催され、通年開催の「ものづくりワールド [大阪]」「ビューティーワールドジャパン 大阪」に加え、4 年振りに「ツーリズム EXPO ジャパン 2023 大阪・関西」が、5 年振りに「JECA FAIR 2023～電設工業展～」が、4 年振りに「2023 中国広西商品博覧会」が開催されました。

一般ユーザー向けのイベント(B to C)としては、4 年振りの開催となった「第 12 回大阪モーターショー」や「フィッシングショー OSAKA 2023」、新規催事としては「大阪コミコン 2023」、「建築関連企業 技能大会」、「企業インセンティブ表彰式&パーティー」、「オンラインゲーム大会」等が開催されました。開催件数としては 235 件となり、開業以来最多のイベントが開催されました。

[今までの最多開催件数は、平成 30 年度(2018 年度)の 233 件]

誘致・利用促進活動、情報提供・広報活動を積み重ね、令和6年度以降に開催される見本市・展示会だけでなく、カンファレンス等の MICE 関連や各種資格試験・入学試験、就職支援イベント、物販会等の利用を促進し、数多くの催事開催見込みへと繋がりました。

(1) 誘致・利用促進活動

各種見本市・展示会等がインテックス大阪で開催されるよう、首都圏・関西圏の業界団体や主催者・運営会社等に対して、直接訪問・メールやオンラインミーティング等を活用し継続的に誘致活動に努めた結果、新規案件 34 件の開催となりました。

- ① インテックス大阪で開催実績のある主催者・運営会社に対しては、アフターフォローをより一層積極的に行い、改善意見の収集・フィードバックなど、継続開催に向けた利用促進に努めた結果、201 件が継続開催となりました。
- ② 咲洲地区周辺施設(ATC ホール、グランドプリンスホテル大阪ベイ、ホテルフクラシア大阪ベイ)や大阪国際会議場(グランキューブ大阪)と共に大規模な国際会議・学会・海外インセンティブ等の主催者・運営会社等に対して、大阪観光局とも連携しながら、誘致活動を行いました。

また、咲洲地区周辺施設で構成する「大阪ベイエリア MICE」では、共同のホームページでの咲洲周辺地区の PR や 2025 年開催の「大阪・関西万博」に向けて、万博を契機とした MICE 案件の誘致促進を行いました。

- ③ 6 号館 C ゾーンに試験会場用備品を常設し、主催者の設営コストの削減を図るとともに、より柔軟な対応が可能となったことで、試験や企業ミーティング・講演会等の多目的利用に繋げることができました。
- ④ 首都圏・関西圏の主催者・運営会社等を対象に、利用促進活動の一環として、インテックス大阪交流会（情報交換会）を令和5年10月に大阪で、令和5年11月に東京でそれぞれ開催しました。
- ⑤ 展示会産業に携わる関係者・施設間の交流を図る「日本展示会協会」や、全国 54 の公的展示施設が加盟する「全国展示場連絡協議会」、大阪観光局を中心として関西の MICE 関係者が集う「大阪 MICE ビジネスアライアンス」、2025 年の「大阪・関西万博」に向けてオール大阪 MICE プレイヤーによる誘致活動組織である「Team OSAKA MICE」、大阪の MICE 業界人材育成およびネットワーク作りである「大阪 MICE アカデミー」、全国のコンベンション関連業者の集まりである「日本コンベンション協会」、全国のビューロー関係者の集まりである「日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー」などに参加し、展示会・MICE ビジネス関係団体との交流を強化し、見本市・展示会を始めとする MICE 全般の最新情報を収集するとともに、需要の開拓に努めました。

(2) 情報提供・広報活動

見本市・展示会関連の主催者・運営会社はもちろんの事、大型セミナー・学会・レセプションといった MICE 関連の主催者・運営会社の情報検索・利便性向上と、来場者に対してイベント開催に関する情報を、迅速かつ正確に提供する事に努めました。

- ① 大阪ベイエリア連携会、コスモスクエア開発協議会、サキシマ Meets に参加し、情報交換を実施し、地域集客の推進などを通じて地域の活性化に努めました。
- ② ホームページやエリア情報誌である「ベイエリア NOW」、SNS(Facebook、X)、インテックスビジョン、デジタルサイネージ等でイベント情報を定期的に発信するとともに、新たにインテックス大阪へのアクセス動画をアップロードし、来場者に対する情報検索性・利便性向上を図りました。
- ③ 大規模改修工事による 3 ヶ月間の休館に備えて、インテックス大阪各展示場の 360 度ビュー(動画)をリニューアルしました。
- ④ ダイレクトメール(メルマガ)により施設改修等の情報を定期的に発信し、主催者・運営会社との情報共有を図りました。
- ⑤ 施設内にある広告看板スペースの利用促進を図り、賑わいを演出すると共に広告収入の改善を図りました。

3 自主企画事業

財団の自主/共催企画事業の開催や商談の活性化に努め、以下の事業を行いました。

- ① 6 月に「関西ロボットワールド 2023」(第 7 回 サービスロボット展、第 6 回 産業用ロボット展、第 3 回 次世代モビリティ展)を共同開催し、61 社・団体、81 小間の出展、15,480 名の来場者を得ました。
- ② 6 月に「防犯防災総合展 2023」を共同開催し、108 社・団体、148 小間の出展、11,881 名の来場者を得ました。
- ③ 8 月に「第 8 回関西教育 I C T 展」を共同開催し、103 社・団体、153 小間の出展、5,388 名の来場者を得ました。
- ④ 9 月に「2023 浙江省輸出商品(大阪)交易会」並びに「2023 大阪国際ライフスタイルショー」を 4 年ぶりに完全リアルで開催し、186 社、235 小間の出展、3,788 人の来場者を得ました。会場では出展者の商品を使った「ファッションショー」を開催したほか、例年実施している会場内無料通訳の提供によるビジネスマッチングや中国ビジネスに精通した専門家による特別セミナーを連日開催しました。
- ⑤ コロナ禍の収束に伴い世界的に MICE の重要性が高まるのを受けて、2022 年 12 月に初開催した MICE の展示会「MICE EXPO in Kansai」を、海外バイヤーを招聘する MICE の総合国際展示会「Japan MICE EXPO」としてリニューアル

企画し、2024年10月17日・18日の開催に向けてフレームワークの構築と出展募集活動を開始しました。

- ⑥ 商談の活性化については、上記主催事業の出展者・来場者双方に財団職員より直接積極的に働きかけるなどして推進しました。

「2023 浙江省輸出商品（大阪）交易会」並びに「2023 大阪国際ライフスタイルショー」では、前述のように4年ぶりの完全リアルでの開催となり、来場者の都合に合わせて無料通訳者を調整・提供し、664件の通訳付き商談を創出しました。

4 国際部事業

国内外企業等の大阪市への誘致活動と立地支援、アジア・太平洋地域およびヨーロッパの主要15都市が加盟するビジネスパートナー都市提携（BPC）等の海外ネットワークや大阪市海外事務所を通じて、在阪中小企業の国際ビジネス活動の支援や経済交流の促進に取り組みました。

A. 企業誘致推進事業

(1) 情報発信・広報事業

- ① 大阪市の総合企業誘致・立地支援サイト「INVEST OSAKA」の管理運営及び掲載情報の更新
- ・新着情報やイベント情報等、企業誘致関連のビジネス情報の掲載
 - ・「大阪の経済2023年版」に合わせて経済関連データの更新
 - ・大阪市進出企業6社の紹介記事の作成と掲載（内、日本語6社、英語2社、中国語1社）
 - ・大阪市進出企業2社のインタビュー動画の作成と掲載（日英中3ヶ国語）
- トップページへのアクセス件数：
日本語版 37,330件 英語版 2,048件 中国語版 1,303件
- ② メールマガジンを用いた情報発信
- メルマガ名称：INVEST OSAKA メールマガ 配信回数：17回
IBPC 大阪メルマガ 配信回数：14回
INVEST OSAKA Newsletter（英語のみ） 配信回数：5回
- ③ LinkedIn等SNSを活用した情報発信
- LinkedInの配信回数：57回
Facebookの配信回数：5回
- ④ 関係者主催イベントへの参加による情報発信
- ・2023年6月1日 フランス・ヴァルドワーズ県友好都市提携36周年 日仏

ビジネス交流セミナー

- ・2023年6月7日 アジア太平洋トレードセンター株式会社 EXPO 相談会
- ・2023年7月5日～6日 台湾スタートアップアイランド引率のスタートアップ企業／アクセラレーター20社の受入れ
- ・2023年9月1日～3日 バンコク日本博 2023 日本で起業を支援エリア 大阪市ブースパネル出展
- ・2023年9月1日 中国北京城東区 副区長一行6名受入れ
- ・2023年9月7日 北ドイツ企業ミッション団（物流関連企業中心）32名受入れ
- ・2023年10月4日 OIH 主催 Springboard シンガポールのスタートアップ企業3社受入れ
- ・2023年11月7日 マレーシア貿易開発公社商談会参加企業38社受入れ
- ・2023年11月7日 在日ドイツ商工会議所主催 Prefecture Pitch 登壇
- ・2023年11月9日 Landing Pad Osaka シンガポールスタートアップ6社受入れ

⑤ 大阪投資ガイド冊子「INVEST OSAKA」の更新

| 冊子名称 | 発行部数 | | |
|--------------|------|------|------|
| | 日本語 | 英語 | 中国語 |
| INVEST OSAKA | 1100 | 1100 | 1000 |

(2) 進出有望企業発掘・個別アプローチ事業

各種ツール・媒体を用いた情報発信を行うとともに、提携先・関係先や外部機関とのネットワークを活用し、各種ビジネスイベントの参画並びにシティプロモーションの企画・開催を通じて健康・医療や環境・エネルギー、情報通信等成長産業分野の大阪進出有望企業等の情報収集や発掘・アプローチを図り、大阪市等と大阪市進出有望企業との面談等を実施した。

<大阪市進出有望企業との面談件数：24件>

① 進出有望企業等の情報収集及び発掘アプローチ事業

- ・大阪市本社機能立地促進助成金の活用に関する意向調査・施策周知を通じた大阪市進出有望企業の発掘・アプローチ

<大阪市進出有望企業との面談実施件数：4件>

- ・不動産事業者やデベロッパー等との連携を通じた大阪市進出有望企業の発掘・アプローチ
- ・情報発信や広報による大阪市進出有望企業の発掘・アプローチ
- ・外部機関を活用した大阪市進出有望企業の発掘・アプローチ

<大阪市進出有望企業との面談実施件数：5件>

- ・既進出企業の現状把握等を通じた再投資案件の発掘・支援
- ・展示会出展企業の訪問を通じた大阪市進出有望企業の発掘・アプローチ
- ・大阪市上海事務所と連携した大阪市進出関心企業の発掘・アプローチ

② シティプロモーションの実施

開催名称：大阪立地プロモーションセミナー2023

～大阪市×再開発×万博×イノベーション＝新しい産業構造＋ビジネスチャンス！～

開催日：2023年9月8日（金）14：00～17：00

主催：大阪市

開催場所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

開催方式：ハイブリッド方式（講師1名、パネリスト2名がオンライン登壇）

YouTubeにて録画配信（日本語のみ）：2023年10月16日～2024年3月15日

当日参加者数：44名（申込者数：92名） 交流会参加者数：38名

YouTube 動画配信（日本語）視聴数：38回

(3) 企業進出・定着支援事業

① 相談窓口の設置と有望企業への進出支援

<問合せ・進出相談対応企業社数：55社>

<事業用地・オフィス物件等の情報提供>

提供物件数：576件 物件視察件数：36件 物件成約件数：2件

情報提供企業数：34社（年度中同一企業に複数回物件紹介しても1社と計上する）

② 「大阪市本社機能立地促進助成金」の情報提供

<案内社数：28社>

③ 大阪進出企業等への定着支援

<定着支援企業数：18社（6ヶ国・地域） 定着支援件数（延べ）：33件>

④ ビジネスサポートオフィスの運営（個室6室、シェアオフィス1室）

<2023年度運営実績 利用企業数：15社（7ヶ国・地域）>

B. 経済交流推進事業

(1) BPC等における海外ビジネス促進事業 企業ミッション団派遣並びに海外商談会

① オーストラリア連邦 メルボルン市への企業ミッション団派遣

・実施時期：2023年10月25日(水)～27日(金)<3日間>

・実施場所：メルボルン市及びその周辺エリア(オーストラリア連邦)

・参加企業：8社（9名）

② メルボルン市でのビジネス商談会

・開催日：2023年10月26日（木）13：00～17：00

- ・開催場所：William Angliss Institute1階「Angliss Bistro」
 - ・大阪企業数：8社（内、プレミアムサポート対象企業は4社）
 - ・オーストラリア商談先数：42社
 - ・商談件数：40件（※内、プレミアムサポート分11件）
 - ・海外展開サポーター（※）：1名（現地1名）
- （※）幅広いジャンルでの知識や貿易実務の専門知識を有する専門家で、会期前から会期中、会期後の商談等をフォローし、企業ニーズに応じた支援を行う。

(2) BPC等における海外ビジネス促進事業 見本市出展

- ① コスモプロフ CBE アセアン・バンコク 2023【タイ】
 - ・開催時期：2023年9月14日（木）～16日（土）
 - ・出展会場：クイーン・シリキット・ナショナル・コンベンション・センター
 - ・支援企業：5社
 - ・商談件数：374件
 - ・商談品目：化粧品及び美容関連製品
 - ・海外展開サポーター：1名手配
 - ・出展社数：1,000社
 - ・来場者数：13,255人
- ② 第六回 中国国際輸入博覧会（CIE2023）【上海】
 - ・開催時期：2023年11月5日（日）～10日（金）
 - ・出展会場：国家会展中心 ジェトロロジヤパン・パビリオン医療・保健エリア
 - ・支援企業：5社
 - ・商談件数：165件
 - ・商談品目：健康食品・サプリメント、化粧品、美容関連商品等
 - ・海外展開サポーター：1名手配
 - ・出展社数：3,486社以上(128カ国・地域)
 - ・来場者数：未発表

(3) 大阪でのBPCとのビジネス交流事業 商談会

- ① 上海ヘルスケアバイヤー商談会 2023
 - ・開催日：2023年8月22日（火）13：30～17：30（日本時間）
 - ・開催場所：大阪産業創造館3階マーケットプラザ
 - ・上海企業：6社
 - ・日本企業：20社
 - ・商談件数：24件

- ・商談品目：ヘルスケア関連製品・サービス全般
- ② タイ サブコンものづくり商談会
 - ・開催日：2023年10月3日（火）14：00～17：00（日本時間）
 - ・開催場所：大阪商工会議所6階「末広の間C・D」
 - ・タイ企業：7社
 - ・日本企業：11社
 - ・商談件数：37件
 - ・商談品目：ゴム・プラスチック成形部品、電子機器、自動車等産業部品
- ③ マレーシア食品・ライフスタイルプロダクト商談会
 - ・開催日：2023年11月7日（火）11：00～18：00（日本時間）
 - ・開催場所：大阪産業創造館3階マーケットプラザ
 - ・マレーシア企業：9社
 - ・日本企業：11社
 - ・商談件数：38件
 - ・商談品目：食品（ハラール）、衣料品、雑貨等
- ④ インドマシナリーバイヤーオンライン商談会
 - ・開催日：2024年3月1日（金）13：00～17：45（日本時間）
 - ＜追加商談日＞
 - 2024年3月15日（金）16：30～17：15（日本時間）
 - ・開催形式：オンライン（Zoom会議システム）
 - ・インド企業：6社
 - ・日本企業：15社
 - ・商談件数：24件
 - ・商談品目：医療機器、工作機械、部品、印刷機器、繊維機械、製菓製パン関連機器等

(4) 大阪でのBPCとのビジネス交流事業 セミナー

- ① オーストラリア食品ビジネス参入セミナー
 - ・開催日：2023年6月14日（水）14：00～16：00（日本時間）
 - ・開催場所：大阪マーチャндаイズ・マート（OMM）2階展示ホールE
 - ・参加者：87名（関係者12名を含む）
- ② 中国環境・エネルギービジネスオンラインセミナー
 - ・開催日：2024年2月7日（水）15：00～16：10（日本時間）
 - ・開催形式：オンライン（Zoomウェビナーシステム）
 - ・参加者：84名（関係者10名を含む）

(5) 広報活動

- ① メールマガジンを活用した BPC 事業及び海外ビジネス関連情報の発信
＜メールマガジンの配信回数＞年：50 回（他 号外 2 回）
＜広報協力件数＞年：202 件
- ② SNS での情報発信
＜SNS (Linkedin 等) 投稿回数＞ 年：97 回
- ③ ウェブサイトを活用した情報発信
＜2023 年度トップページアクセス数＞日本語版：9,642 回 英語版：1,336 回
＜全体ページビュー＞年：24,879 回
＜ウェブサイト訪問回数＞13,882 回
- ④ 広報用電子パンフレットの制作、情報発信
各事業と支援内容について分かりやすく紹介したパンフレット（日・英）を電子媒体にて制作し、ウェブサイト上に掲載し、必要に応じて印刷したパンフレットを企業、団体等に配布し、当該事業の認知度、利用者数の向上に努めた。

C. 大阪ビジネスパートナー都市交流協議会（BPC 協議会）

(1) BPC ラウンドテーブル会議 2023 オーストラリア メルボルン市での開催

- ・開催日：2023 年 10 月 26 日（木）10：00～14：30
- ・開催場所：メルボルン市議場（市役所内）
- ・参加都市：香港、バンコク、クアラルンプール、マニラ、ソウル、上海、ハンブルク、メルボルン、大阪（9 都市、10 機関が参加）
- ・テーマ：健康、ビジネス、イノベーションの融合を通じた都市の繁栄
- ・関連行事：
 - BPC ネットワーキング昼食会
 - BPC ラウンドテーブルツアー（バイオニクス研究所&メルボルン大学）
 - BPC ネットワーキングレセプション
 - メルボルン・大阪姉妹都市提携 45 周年記念ガラパーティ
 - メルボルン市内視察ツアー

(2) BPC からの研修受入れ

- ・実施事業名：BPC 人材研修事業
- ・実施時期：2024 年 3 月 8 日（金）～15 日（金）
- ・実施場所：大阪市内等
- ・参加機関：
 - ① タイ商工会議所 インフラ・物流セクション マネージャー
 - ② マレーシア貿易開発公社 経済担当官

- ③ 上海市商務委員会 チーフ
- ④ オーストラリアン・インダストリーグループ 国際貿易チームリーダー
- ⑤ メルボルン市 国際部チームリーダー

(3) BPC 提携先機関とのネットワーク強化

- ① タイ国ファッション&テキスタイル製品展示商談会
 - ・開催日：2023年4月10日（月）～11日（火）10：00～16：30（日本時間）
 - ・開催場所：大阪産業創造館3階マーケットプラザ
 - ・共催機関：タイ王国大阪総領事館商務部（タイ国政府貿易センター）
 - ・タイ企業：19社
 - ・日本企業：117社
 - ・商談件数：77件
 - ・商談品目：衣料品、繊維・織物、ファッション
- ② フィリピン中部ルソン7地方ミッション団の受け入れ
 - ・受入先：フィリピンルソン島の中部ルソン7地方（アウロラ州、バターン州、ヌエバエシハ州、パンパンガ州、タルラック州、サンバレス州）の知事及び関係者（25名）
 - ・実施日：2023年4月18日（火）
 - ・来訪目的：ルソン島7地域（州）の貿易投資促進策の参考材料にするための産業視察、情報収集
 - ・受入内容：大阪のスタートアップエコシステムについてブリーフィング
万博の会場計画や開催に向けた取り組みに係るブリーフィング
- ③ IMCインド商工会議所主催「IMC India Calling Conference 2023」への参加
 - ・開催日：2023年4月29日（土）10：00～17：30
 - ・会場：インド・ムンバイ市内 Hotel Taj Santacruz
 - ・参加者：インド外務省、インド企業、関連経済団体、海外企業・団体（中国、スイス、モルディブ等）
 - 会場参加：150名程度、全参加者500名以上（オンライン参加含）
- ④ 海外ビジネス EXPO 2023 大阪出展と出展社セミナーの実施
 - ・開催日：2023年6月14日（水）10：00～17：00
 - ・会場：大阪マーチャндаイズ・マート（OMM）2階展示ホールA
 - ・出展社数：46ブース
 - ・来場者数：831名程度
 - ・ブース来訪者数：45名
 - ・セミナー開催：
 - 日時：2023年6月14日（水）10：15～11：00

テーマ：BPC協議会における海外ビジネス支援策と国際弁護士から見た海外取引における落とし穴とチェックポイント

参加者：17名

- ⑤ フィリピン・ブラカン州ミッション団の受け入れ
- ・受入先：フィリピン・ブラカン州ミッション団（レジス・M・ロメロ 2世 団長及びバルカン州政府関係者9名）
 - ・実施日：2023年6月23日（金）
 - ・来訪目的：大阪での革新的な廃棄物処理・輸送産業における取り込みやビジネス環境の調査活動
- ⑥ ハンブルクを含む北ドイツビジネスミッション団の受け入れ
（ドイツ企業向け説明会）
- ・実施日：2023年9月7日（木）9：45～12：00
 - ・会場：大阪産業創造館6階 会議室E
 - ・説明内容：日本の経済安全保障について
大阪、関西におけるビジネスと投資環境について
 - ・ドイツ側参加者数：41名
- ⑦ フィリピン投資ロードショー 商談会&フォーラムの開催
- ・開催日：【商談会】2023年11月16日（木）10：00～12：00
【フォーラム】2023年11月16日（木）13：30～17：00
 - ・開催場所：【商談会】スイスホテル南海大阪8階「孔雀の間」
【フォーラム】スイスホテル南海大阪8階「浪花A」
 - ・プログラム：【商談会】参加機関（フィリピン側）
 - ① スービック・クラーク開発連盟（SCAD）
 - ② 基地転換開発公社（BCDA）
 - ③ スービック湾首都圏公社（SBMA）
 - ④ バターン自由港地域庁（AFAB）
 - ⑤ ポロ・ポイント自由港区管理公社（PPMC）

【フォーラム】

基調講演①：大阪商工会議所
基調講演②：大阪ビジネスパートナー都市交流協議会
講演（フィリピン側）：基地転換開発公社(BCDA)
スービック湾首都圏公社（SBMA）
バターン自由港地域庁（AFAB）
ポロ・ポイント自由港区管理公社（PPMC）

パネルディスカッション：「重点分野の戦略的機会：製造業、工業及び自由港と経済区のインフラ」

日本企業による講演①：株式会社甲陵樹脂

日本企業による講演②：株式会社エコリカ

⑧ マニラ市議会議員ヌメロ・ウーノ・リム氏との意見交換会

・受入先：マニラ市議会議員 ヌメロ・ウーノ・リム氏

・実施日：2024年3月18日（月）

・来訪目的：大阪市議会、在フィリピン総領事館、大阪ビジネスパートナー
都市交流協議会への表敬訪問、意見交換、その他施設訪問等

・意見交換内容：両市の経済・ビジネスにおける協力、連携の強化について
マニラ市の人材面の貢献の可能性について

フィリピン国家プロジェクト

フィリピン国内のインフラのプロジェクトについて

フィリピン企業の日本での投資・ビジネスチャンスについて

(4) 広報活動

ウェブサイトやメールマガジン、SNS を活用した情報発信

オフィシャルウェブサイトにおいて、14都市のBPC提携機関や関連機関の概要に加え、当協議会の主要事業であるBPCラウンドテーブル会議や提携機関とのネットワーク強化に繋がるイベントや開催レポートを掲載した。また、IBPC大阪のメールマガジンやSNS（LinkedIn、Facebook等）を通しても、事業やイベントの実施にあたり広報、集客活動を展開し、年間を通してBPC協議会の活動や事業内容を広く国内外に発信しました。

D. 大阪市上海事務所の運営を通じた交流事業

大阪の貿易振興と各種の交流促進を目的に設置されている大阪市上海事務所を運営するとともに、引合い斡旋業務や経済情報等の収集・提供、外国企業の誘致をはじめ各種交流を推進しました。

5 SDGs への取り組み

世界中で SDGs や持続可能な社会のあり方に関心が集まる中、MICE 業界においても、サステナビリティは近年ますます重要性を増しており、インテックス大阪において、SDGs への理解を深め、サステナブル MICE の推進が必要不可欠との考えから、2022 年度にプロジェクトチームを立上げ、議論を重ねて、「インテックス大阪 SDGs への取り組み」を取りまとめました。

2023 年度においては、次の取り組みを行いました。

① 教育分野への ICT 活用支援

・ 8月3日（木）・4日（金）の日程で「第8回関西教育 ICT 展」をインテッ

クス大阪1号館にて開催し、103社・団体（153小間）の出展、5,388人の来場者を得ました。

- ② 施設省エネ、効率的なエネルギーの使用
 - ・ 共用部・駐車場の照明やボイラー等機械設備の運用方法を見直し、エネルギー使用量の削減を実施しました。
- ③ 多様な働き方の推進
 - ・ 時差勤務や勤務間インターバル、副業に加え、在宅勤務も制度化し、多様な働き方改革やライフワークバランスの充実に取り組んでいます。
- ④ 休暇制度の充実
 - ・ 法定休暇はもとより特別休暇の項目や取得方法など制度の充実に努めています。
- ⑤ 安全大会&安全推進
 - ・ 8月9日（水）に安全大会を開催し、来場者数330名（165社）を得ました。
 - ・ 主催者をサポートする形で年間25件の安全パトロールにテナント各社と同行しました。
- ⑥ 大型MICE誘致
 - ・ 国内外のMICE案件誘致のため、「MICE案件に関する支援割引」を制度化しました。
 - ・ 当年度2件（2024年度案件、2025年度案件）の大型MICEの開催誘致に成功しました。
- ⑦ 国際会議の開催
 - ・ 国際会議の誘致のため、関係各機関や海外主催者へのアプローチ、誘致活動を行いました。
- ⑧ BPC（ビジネスパートナー都市）交流活動
 - ・ オーストラリアのメルボルン市においてBPCラウンドテーブル会議が行われ、「健康、ビジネス、イノベーションの交わりを通して繁栄する都市を育てる」をテーマとして9都市・10機関が参加し活発な意見交換が行われました。
- ⑨ SDGsに取り組む企業のマッチング
 - ・ シンガポールと台湾の様々なSDGs項目の達成に取り組むスタートアップ企業団を受け入れオープンイノベーションや次世代のテクノロジーの取り込みを目指している日本企業とのマッチングを行い双方にメリットがある商談とネットワーキングが行われました。
- ⑩ 安全・安心に利用できる施設・サービスの提供
 - ・ テレワークブース、モバイルバッテリーの貸し出しを継続して運用し来場

者の柔軟な働き方に合わせた施設サービスを提供。

- ⑪ 国籍を問わない人材の採用
 - ・ 中国、ベトナム、オランダ国籍の職員が基幹メンバーとして、様々な事業を担当し、海外からの企業誘致や在阪企業の海外展開支援を行いました。
- ⑫ 災害時対応
 - ・ 津波避難ビルの指定を受けるとともに、備蓄品を 3,800 名分整えています。
 - ・ また、大阪市と協定を締結し、災害時等には支援物資の集積配送拠点として施設を提供します。
- ⑬ 防災訓練の実施
 - ・ 11 月 7 日（火）および 3 月 26 日（火）に避難誘導に主眼を置いて消防訓練を実施。また、消防訓練後に防火防災管理委員会を開催して次回に向け改善点について検討しました。
- ⑭ 社外関連機関との連携、地域経済への貢献
 - ・ MICE の総合国際展示会としてリニューアルした「Japan MICE EXPO 2024」を、大阪観光局、大阪国際会議場と共同開催する事をはじめ、浙江省展や国際部事業においては、大阪商工会議所や大阪産業局など関西の各経済団体より協力・後援を得て、各事業を実施しました。
- ⑮ ペーパーレス化
 - ・ 職員の出退勤及び休暇等の申請や給与支給明細書、会議資料など IT を活用しペーパーレス化に取り組んでいます。
- ⑯ 地域清掃活動への参加
 - ・ 6 月および 9 月に地域清掃活動に参加し、大量のゴミを収集しました。

6 理事会及び評議員会

令和5年

5月12日 第1回理事会

議案 第1回臨時評議員会招集の決定

議案 評議員の選任

6月5日 第1回臨時評議員会

議案 評議員の選任

6月12日 第2回理事会

議案(1) 令和4年度事業報告及び決算の承認

(2) 理事の競業取引の承認

(3) 第2回定時評議員会召集の決定

議案(1) 令和4年度事業報告及び決算の承認

(2) 役員を選任

(3) 定款の変更

6月27日 第2回定時評議員会

議案(1) 令和4年度事業報告及び決算の承認

(2) 役員を選任

(3) 定款の変更

6月27日 第3回理事会

議案 理事長、専務理事及び常務理事の選定

令和6年

3月28日 第4回理事会

議案(1) 令和5年度事業計画及び収支予算の承認

(2) 理事の職務権限規程の改定

(3) 常勤役員の臨時賞与額の決定